

授業概要

博物館における教育活動の基盤となる理論や実践に関する知識と方法を習得し、博物館の教育機能に関する基礎的能力を養うよう講義する。
多くの事例を知り、体験することによって、次には自身が主体的な視点をもって博物館教育を考えられるように指導する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス 博物館教育とは
第 2 回	博物館教育の意義と理念
第 3 回	博物館教育の発達
第 4 回	博物館と学校
第 5 回	生涯学習と博物館
第 6 回	博物館教育の担当者・人材
第 7 回	子ども向けの教育活動
第 8 回	ユニバーサル・ミュージアムと博物館教育
第 9 回	補助教材の活用
第 10 回	教育プログラム・ワークショップの実例 ① 歴史民俗・考古系
第 11 回	教育プログラム・ワークショップの実例 ② 美術系
第 12 回	教育プログラム・ワークショップの実例 ③ 自然史・理工系
第 13 回	教育プログラム・ワークショップの実例 ④ 生物系
第 14 回	博物館教育活動の評価
第 15 回	総括
第 16 回	筆記試験

到達目標

教育活動に携わる視点と素養、コミュニケーション能力を身に付け、博物館教育の担当者としてプログラムを企画・立案することができる。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。授業時には積極的な発言を求める。
博物館概論の知識を身につけておくことが望ましい。

予習・復習

博物館におけるハンズオン展示や体験教室に興味・関心を持ち、自身も積極的に参加する姿勢を要する。

評価方法

学期末試験 80%、受講態度 20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。授業内に参考文献をあげ、適宜資料を配布する。